



一隅を照らそう
11月号

382号
毎月28日発行

E-mail: info@tougakuin.jp



三力偈

住職 中島 有淳

ラジオで「人間の心臓は一日に十萬回動いている」と言っているのを聞いて驚きました。何気なく心臓が動いているから生きている理由で、当たり前に思っていました。改めてその数が十萬回と聞いて「よくぞ」と感謝したものです。

自身の五臓六腑をはじめ全ての身体の機能がそれぞれの役割に応じて緻密に作用して全体がバランス良く調和して動いている。普段健康だとそれが当たり前に思ってしまうが、このことは大変な事実で感謝です。これを自分のお陰と思うか、両親のおかげと感じるか、見えない大きな力のお陰と考えるか。

今、こうしていることに当たり前と思っても自分の身体のしくみ一つとっても、解らないことばかりでどうして今、こうしてここに居ること自体不可思議であります。改めて大きな仏の世界を想うのです。

新聞に「不自由でも最後まで柔道家」という記事がありました(17朝日)。ロサンゼルス五輪の男子無差別級で金メダルを獲得し、引退後は日本オリンピックピック(JOC)の会長だった山下泰裕氏(68)のことです。氏は、二年前露天風呂で倒れ、頭部を打ち気付いた時は、頸髄損傷で四肢が動かせなかったという。それから二年間リハビリに励んだが、車椅子で一人では鼻もかめない。もどかしく見えるが「それも面白い」と。

支えになっているのは、柔道家としての生き様といい「柔道の『道』は、量の上で学んだことを日常生活や人生で発揮してゆくこと。真の柔道家かどうか試されていると思う。どれだけ(競技が)強い、ではない。私は人生の最後まで柔道家でありたい」国民栄誉賞まで受賞した氏は、二年間の治療に専念し十一月からは東海大特任教授として授業に復帰するという。

この記事を読んで、この世に生まれ道を求める姿に勇気づけられます。

仏教に「三力偈」という偈文があります。それは

「以我功德力」―自分の功德の力(発心して努力によって得た力)

「如来加持力」―仏さまが衆生を救おうとされる力

「及以法界力」―宇宙の偉大なる力

「普供養而住」―普く支えあう力

とあります。

物事の成就是、自分の努力や周囲や見えない大きな力によって成し遂げられていくことを教えられます。

今、こうしている間にも、私の心臓は自分が自覚してなくても規則正しく鼓動しているのですから…。

折りふしのはな

かりがね草(雁草)

花の形を雁に見立てて
名付けられたいう
かりがね草

とても華奢な花で

秋風にそよいでいます

そうそう

ずい分と前 実父が

「かり」と言う曲を作った

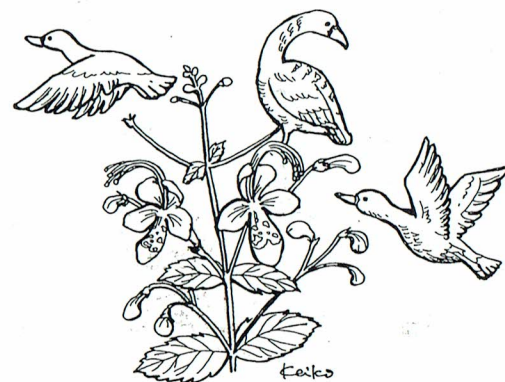
ピアノを弾きながら

歌っていたわ

忘れていたメロディーを

かりがね草が

思い出させてくれました (遊)



行事案内

○星祭供修行 十二月二十二日(冬至)

来年の運勢が冬至から変わりますので、悪運を転じて吉運となりますようにご祈禱致します。申込書をご利用下さい。(締切 十二月八日)

○七五三詣り(随時・ご予約下さい)

*お守りとお札をお授け致します。

月例案内

◎毎月八日 午後二時

薬師如来祈禱会 観音経読誦

◎毎月十二日 午後二時

智泉院法要日(於・日本橋茅場町)

◎毎月十八日 午後二時

観音経読誦法要(於・神木観音堂)

◎毎月二十八日 午後二時

不動明王護摩供修行

*毎朝六時より公開で朝のお勤めをしております
ご都合のよろしい時にはご一緒にどうぞ

11/8(土) 9:30-10:30 月例「止観(坐禅)会」500円 ※要予約

11/9(日) 14:00 「7人のシタールと2人のタブラによる奉納演奏」

シタール: 田中悠宇吾、塚田珠美、堀北真由、村上由美子、宮本和幸、溝内沙織、足利由香
タブラ: 宮本修平、へまんと & マントラーガ(天台声明×ラーガ) ※聴聞無料(寄付随意)

あとも
かま



○十一月に入りますと冬至の『星祭』お正月の『開運初護摩』等のご案内を致します。本年も御申し込みをお待ちしております。
○自民党と公明党がまるで熟年離婚のように別れて、自民は維新と一緒に。高市氏の女性新総理が混乱の末に誕生(10/21)。日本丸の舵取りをどうかよろしく願います。

○七五三のお詣りは楽しいものです。穏やかな毎日と健やかな成長を心よりお祈り申し上げます。(予約受付中)

○過日、日光山輪王寺門跡の新門主就任祝賀会に出席。その人数と顔ぶれに、大寺の維持と交流の大変さを実感してきました。

○ドジャーズの大谷翔平選手は、歴史を軽々と塗り替え、まるで漫画か映画のようで異次元です。

○酷暑が過ぎたと思えば急に朝夕の陽が短くなって、冷え込んで来ました。早くも暖房の気分です。お大事にお過ごし下さい。